

平成28年度病害虫発生予報第6号(9月予報)

<今月のコラム>

- ・さとうきびの夏植の植付時におけるイネヨトウの防除対策について
- ・キク立枯れ性病害の防除対策について
- ・エルニーニョ/ラニーニャ現象とは

今月のトピックス

台湾ベニゴマダラヒトリ (クロタラリア)

学名 : *Utetheisa lotrix*

幼虫



成虫



幼虫による食害



蛹



生態と被害

本種幼虫はマメ科タヌキマメ属の葉と茎を食害する。本県では緑肥のクロタラリアで時折多発生し、ひどい場合は全葉を食べ尽くし、茎にも食入して株の上端は首折れ状態を成す。被害が急速に拡がるので、発生が見られたら早めにすき込む。東海地方以西に分布するが、定着は南西諸島以南と考えられる。国外では東南アジア・オーストラリア地域からアフリカ熱帯地域まで広く分布する。成虫は前翅長17mm内外、前翅は灰白色で紅色と黒色の斑点が多数散在する。老齢幼虫は25~30mm内外で長毛を有する。発生時期は5~11月だが、生活史には不明な点が多い。極似種のベニゴマダラヒトリはモンパノキを食害する。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html>